

鏡支所だより

—第76—
 発行日 平成25年7月1日
 発行 八代市鏡支所
 編集 鏡支所 総務振興課 Tel(52)1111

鏡支所管内の人の動き(5月末現在)

()は前月比

【世帯数】	5,642 世帯	(Δ6)
【人口数】	15,454 人	(Δ10)
(男)	7,215 人	(Δ11)
(女)	8,239 人	(1)

第二十八回 ふる郷愛鏡祭が開催されました

五月二十六日(日)、鏡の初夏を彩る一大イベントの「ふる郷愛鏡祭」が鏡支所及び文化センター周辺にて開催されました。鏡祭は、毎年恒例の鏡吹奏楽部の演奏で始まり、郷土芸能の披露、太鼓の演奏、鏡の練習の成果を披露されました。また、多くの観客から「可愛い」との声援を受け、張り切ったパフォーマンスを踊り、その後、登場したキョウリユウジャーにも、子ども達は大きな声援を送って楽しんでいました。

今年初の試みとなった「かがみ」の展示や「はちまき」の販売、蛇の「トコ」の創作料理を販売し、古来の「トコ」の創作料理を販売し、フレスコ画の展示や「はちまき」の販売、同列の「トコ」の創作料理を販売し、行われた「トコ」の創作料理を販売し、ふる郷愛鏡祭にたくさんのお客さんが来場しました。



鏡建設事務所より下水道工事のお知らせ



下村地区下水道工事箇所
 7月中旬～11月15日
 12月上旬～12月10日

工事期間中は、大変ご迷惑をおかけしますが、迂回路の標識等に従い十分に注意して通行ください。
 問合せ先：鏡建設事務所下水道係 52-5276

古希ソフトボール大会【結果】

●小学三年生以下	一位 緒方章良	二位 村上遼太郎	三位 塚本匠
●小学四年生以上	一位 緒方温弥	二位 江原温彦	三位 原千尋
●中学生男子	一位 宮崎寛季	二位 本明大和	三位 平崎隆誠
●中学生女子	一位 愛梨	二位 本明	三位 緒方海和
●高校生一般男子	一位 磯野魁星	二位 友田燎兵	三位 岩田憲一郎
●高校生一般女子	一位 嶋田秀美	二位 本田絵美	三位 七田まゆみ
●団体の部	優勝 茶北Aチーム	二位 宇城Aチーム	三位 熊本Aチーム
●個人の部	優勝 西浦 行雄(宇城)	二位 川上 享(茶北)	三位 本田 佳吾(和水)
●Aブロック	会場 鏡総合グラウンド	優勝 GS城南ファイターズ	二位 八代夕葉クラブ
●Bブロック	会場 北新地グラウンド	優勝 天草Gヤング	二位 矢部球友クラブ

四半的弓道連大会【結果】

会場 鏡中学校体育館
 参加チーム数 三十二チーム
 参加者数 百四十九名

〇八代市緊急情報配信システムの登録方法

登録を希望される人は、パソコンや携帯電話を使って「alreg@ns2.yatsushiro.org」に空メールを送信し、その後送信されてきたメールの指示に従って登録を行ってください。

八代市HP
 『http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/』

〇熊本県の災害・防災情報の提供
 熊本県統合型防災情報
 HP 『http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/』
 携帯 『http://www.mobile.bousai.pref.kumamoto.jp/』

〇問合せ先 鏡支所 総務振興課 (52)-2131

梅雨時期の災害にご注意を!

熊本県を含む九州北部地方は平年より早く梅雨入りし、五月二十七日に梅雨入りしました。梅雨の期間は、大雨や長雨による水害の発生が懸念されています。川が増水し、川の氾濫や土砂災害、山崩れなどの災害が発生する可能性があります。また、大雨による土砂災害や、山崩れなどの災害が発生する可能性があります。また、大雨による土砂災害や、山崩れなどの災害が発生する可能性があります。

鏡町体協よりお知らせ

〇期間 7月20日～8月31日
 午後1時～4時まで

〇料金 高校生以下 :50円
 大人 :100円

〇利用条件
 ・市内・市外関係なく同料金です。
 ・小学校3年生以下のご利用の場合は必ず保護者同伴でお願いいたします。

〇問合せ先 鏡公民館(52)1114

八代市鏡プールの開放について

八代市鏡プール(鏡グラウンド内)の開放を左記の期間において開放いたしますので、ご利用下さい。

〇期間 7月20日～8月31日
 午後1時～4時まで

〇料金 高校生以下 :50円
 大人 :100円

〇利用条件
 ・市内・市外関係なく同料金です。
 ・小学校3年生以下のご利用の場合は必ず保護者同伴でお願いいたします。

〇問合せ先 鏡公民館(52)1114

熱中症を防ぐために! ~熱中症の発生は7月~8月がピークになります~

熱中症とは... 高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整機能がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

予防方法 熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避ける」ことが大切です!

- 〇こまめな水分・塩分の補給
- 〇扇風機やエアコンを使った温度調整
- 〇こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水等
- 〇通気性の良い、吸湿・速乾の衣服の着用
- 〇外出時には、日傘や帽子の着用

熱中症の対処法 自分で水を飲めない、意識がない場合には、直ちに救急車を要請しましょう!

1. 涼しい場所へ移動!
2. 衣服を脱ぎ、体を冷やす!
3. 水分・塩分を補給する!

★気温や湿度の高い日には、決して無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使用するようにしましょう。
 〇お問合わせ 鏡保健センター(52)5277 ※お気軽にご相談下さい。

「笑顔 de あいさつ日本一運動」

「笑顔 de あいさつ」しあわせ発信! 八代市

平成25年度 青少年体験活動事業「キッズチャレンジ 2013」の開催について

生涯学習課では、子ども達同士が様々な活動や集団生活による体験を通し、新しい仲間づくりの機会を作り自主性や協調性を育み、豊かな感性と健全な心身育成を図ることを目的に、下記により各種青少年体験活動事業を開催します。

	「アウトドアスクール」	「夏休み子ども陶芸教室」	「親子自然体験デイキャンプ」	「親子で体験！ジャガイモの苗植え＆収穫」
期 日	7月25日(木)～27日(土)	8月8日(木) 8月22日(木)	8月18日(日)	8月24日(土)「苗植え」 11月16日(土)「収穫」* 予定
場 所	県立あしきた青少年の家(芦北町)	赤星公園「水竹居の館」(鏡町)	宮地東小学校及び周辺の川	さかもと青少年センター(坂本町)
募集人数	40名程度 市内特別支援学校・小学校5～6年生	各40名程度 市内特別支援学校・小学校3～6年生	150名程度 市内小学生(特別支援学校含む)と保護者	20家族40名程度 市内小学1年～5年生(特別支援学校含む)と保護者
内 容	木工細工・ウォークラリー・ペーロン・飯ごう炊飯等【テント泊】	粘土を使ったの平長皿の作製	竹細工、川遊び、魚のつかみどり、流しそうめんなど	○「苗植え」苗植え・看板作り・料理教室 ○「収穫」収穫・ジャガイモを使った料理
参加費	4,000円 (食費、材料費、保険料等)	500円 (材料費、保険料)	大人500円 小学生以下100円 (材料費、保険料)	2回セット料金 大人1,500円 小学生1,000円 (保険料、苗・肥料代、材料代等)
申込期間	7月1日(月)～11日(木) 午前8時30分～午後5時15分			
	二見公民館(38)9932	鏡公民館(52)1114	宮地公民館(31)5557	坂本公民館(45)2228
	生涯学習課 (30)1110			

※お申込みは、生涯学習課(TEL30-1110)または各校区公民館へお願いいたします。

※チラシ、申込用紙は各学校を通じて配布します。(市ホームページ(<http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/>)からもダウンロードできます。)



消防訓練は、火災発生時の対応を学ぶ大切な機会です。児童たちは真剣な表情で訓練に取り組んでいました。また、消防士の方から火災予防の大切さや、火災発生時の正しい対応方法について指導を受けました。今後も、このような訓練を通じて、児童たちの防災意識を高め、安全なまちづくりに貢献してまいります。

文政小学校避難訓練実施！



STOP！野焼き！

野焼きは、環境汚染の原因となるダイオキシンを発生させ、大気汚染を引き起こすだけでなく、土壌汚染や水質汚染の原因にもなります。また、火災の危険性も高く、周囲の山林や農地などに火が広がる恐れがあります。そのため、野焼きは厳しく規制されており、許可なく行われることは違法です。環境を大切にし、安全なまちづくりのために、野焼きを止めましょう。

野焼きは絶対に止めましょう！

か加 たって かに語 って 協働によるまちづくり

住民自治によるまちづくりがはじまります

八代市では、「住民自治によるまちづくり」が進められています。平成23年度に「先行モデル地域」となっていた5校区が平成24年度に「地域協議会」を設立して既に本格的な活動を始めています。それに続き、鏡町でも平成25年3月27日に「住民自治先行指定地域」の指定を受け、1年間の準備期間を経て平成26年中の「地域協議会」設立を目指し、組織作りを進めていきます。そこで、この「鏡支所だより」の紙面を利用して「住民自治によるまちづくり」についての特集を数回に分けてお送りしていきます。

鏡町がめざす住民自治によるまちづくりとは

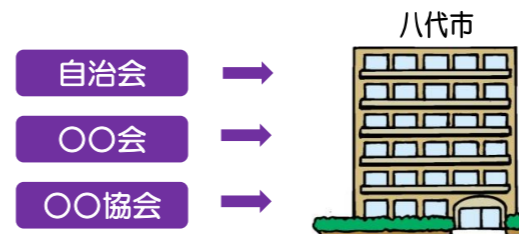
地域力を高めるために、「自分たちの地域のことは自分たちで決め、そして自分たちで運営していく」新しい自治組織である「地域協議会」をつくり、地域が主体となり、市と協働しながら安心・安全な地域をみんなで築いていくことです。

～地域で考え地域で行動するまちづくり～



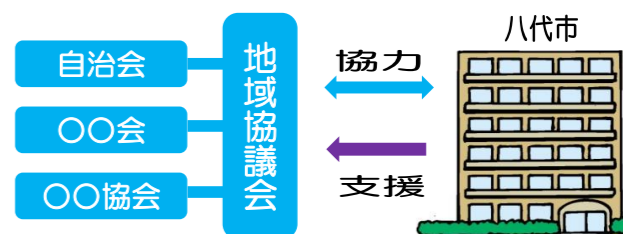
これまでは

自治会をはじめとする各種団体がそれぞれの目的をもって活動し、個別に八代市と協力して個別の課題を解決してきました。



これからは

自治会をはじめとする各種団体が相互に連携・協力して地域協議会として活動し、八代市はその活動を支援し、協働してまちづくりをすすめていきます。



■地域課題の解決

地域ごとの課題や住民のニーズに応じた独自の事業を地域の皆さんで考えて、実施していくことが可能となります。

■住民参加によるまちづくり

自治会単位の範囲をこえ、地域にある人材・資源を有効に活用することにより、地域住民主体の参加型社会の実現が可能となります。

■協働による住民ニーズの対応

個人、地域活動団体、NPO・ボランティア団体、企業などが市と協働で地域のまちづくりに取り組むことにより、効果・効率的でより住民のニーズに沿った公共的サービスを実現することができます。